

科目名 Course Name	ゼミナールⅢ (FP) SeminarⅢ (FP)				ナンバリング No.	A3-003	
年次	2 年次	期別	前期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	水谷 恒夫						
連絡先(質問等)	非常勤講師室						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1、DP2,DP5						
授業の概要と到達目標	個人の家庭のライフプランをベースに、貯蓄や投資、保険、年金、不動産、税金、相続などを包括的にアドバイスする専門家＝ファイナンシャルプランナーの育成を目指す。専門家として必須の国家資格である FP 技能士 2 級検定試験の合格を目指す。						
授業の方法	講義形式で行うが、ディスカッション等も取り入れる。問題演習が中心となる。						
学習成果	L01	ライフプランニングと資金計画、リスク管理と保険、金融資産運用に関する基本的な知識を習得し、アドバイスや計画を立てることができる。					
	L02	ライフプランニングと資金計画、リスク管理と保険、金融資産運用に関する専門的知識を取得し、アドバイスや計画を立てることができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	①一発合格！FP 技能士 2 級 AFP 完全攻略実践問題集 20-21 前田信弘 先生著(ナツメ社)						
履修上の留意点やルール等	開始時に出席を取るのので、遅刻しないように教室に集まること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験	実務経験(職種:証券会社勤務経験 職歴:約 23 年 FP 事務所経営 職歴:約 13 年)						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品					
発表					
小テスト	第 10 回目をめどに小テストを行う。評価割合は 50%とする。	25	25		
試験	評価割合は 50%とする。	25	25		
その他					
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ライフプランニングと資金計画 (1) : ファイナンシャル・プランニングと関連法規・社会保険
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
2	授業内容	ライフプランニングと資金計画 (2) : 社会保険の概要 (医療保険、介護保険、労働保険)
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
3	授業内容	ライフプランニングと資金計画 (3) : 公的年金①
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
4	授業内容	ライフプランニングと資金計画 (4) : 公的年金②
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
5	授業内容	ライフプランニングと資金計画 (5) まとめ、問題演習、キャッシュフロー表作成
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
6	授業内容	リスク管理と保険 (1) : 保険制度の概要、生命保険の基礎
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
7	授業内容	リスク管理と保険 (2) : 保険約款、保険料払い込み、生命保険商品
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
8	授業内容	リスク管理と保険 (3) 個人年金保険、医療保障、損害保険
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
9	授業内容	リスク管理と保険 (4) : 損害保険、損害保険と税金
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
10	授業内容	リスク管理と保険 (5) まとめ、問題演習
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
11	授業内容	金融資産運用設計 (1) : マーケット環境の理解、貯蓄商品、債券の仕組み
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
12	授業内容	金融資産運用設計 (2) : 債券の利回り計算とリスク、株式
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
13	授業内容	金融資産運用設計 (3) : 投資信託、外貨建て商品、金融派生商品
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
14	授業内容	金融資産運用設計 (4) : ポートフォリオ、税金、関連法規
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認
15	授業内容	金融資産運用設計 (5) : まとめ、問題演習
	事前・事後学習	該当箇所をテキストで確認